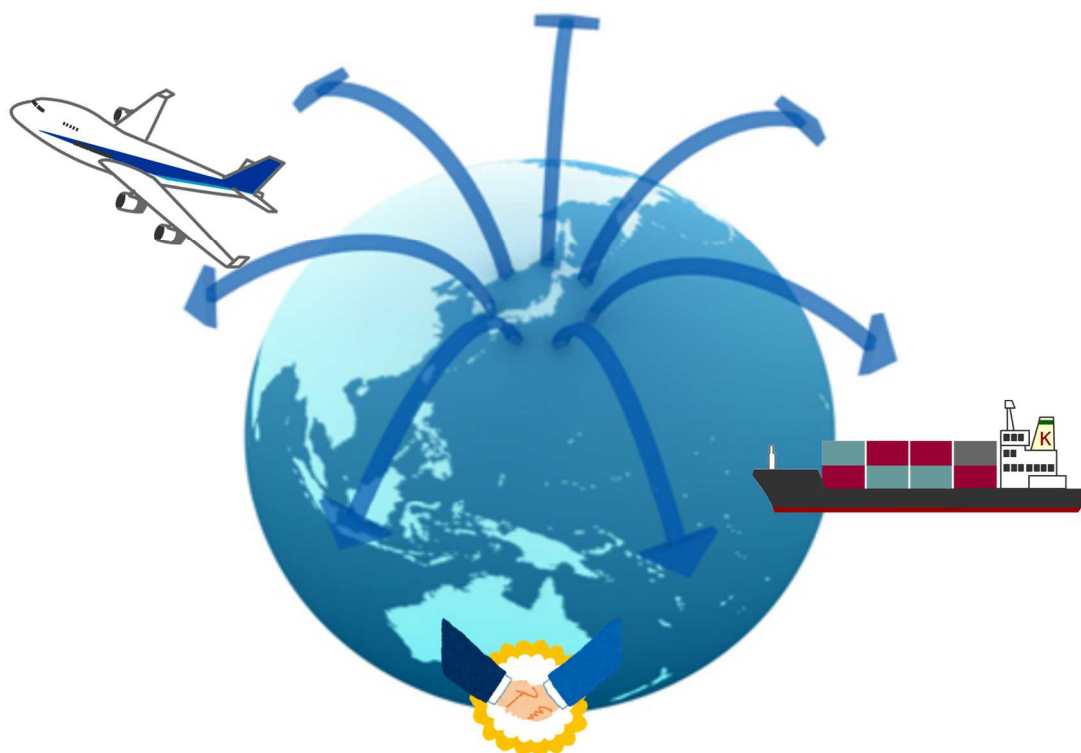


2025. 12

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（ソウル）	1
Information	5
新着図書情報	13
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	14
貿易相談のご案内	23
通訳・翻訳のご案内	24
メーリングリスト、貿易協会公式 Instagram のご案内	25
新規入会会員募集のご案内	26

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（9月）

韓国人旅行者の小都市志向と鹿児島県の誘客可能性について

一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）ソウル事務所

中野 杏香

先日、11月11日に、全国知事会のプロモーションの一環として、日韓国交正常化60周年を記念した日本の小都市PRイベントがソウルで開催されました。本イベントには12県が参加し、韓国の旅行会社やメディア関係者に向けて、各地域が持つ観光資源が紹介されるなど、日本の地方都市の魅力を発信する機会となりました。



さらに、同記念事業として、SNSを活用した「日本の小都市・2泊3日ペア旅行が当たるキャンペーン」も実施され、韓国の一般消費者が地方都市に関心を持つきっかけづくりが進められています。こうした取り組みは、日本の地方に対する認知度を高めるものであり、近年高まっている韓国人の小都市旅行志向とも合致しています。

本レポートでは、こうした動きを踏まえ、韓国人旅行者の旅行傾向の変化と鹿児島県への誘客の可能性について整理し、今後の対応の方向性を考察します。

1. はじめに

日本を訪れる韓国人観光客は近年大幅に増加しており、2024年の訪日韓国人数は過去最高を記録しましたが、2025年もその記録を上回る勢いを見せています。日本政府観光局（JNTO）の統計によると、2024年の訪日韓国人数は約881万人に達し、コロナ前の2019年の水準を上回る結果となりました。2025年に入ってから増加傾向は継続しており、ほとんどの月で前年同月比を上回る水準を維持しています。円安の影響や日本ブームの再燃、直行便の増加、短期旅行需要の高まりなどにより、訪日需要がさらに拡大しています。

加えて、韓国人観光客の旅行先選択には近年変化が見られ、混雑した観光地ではなく、静かで落ち着いた地域を訪れたいという需要が高まっており、特に若年層を中心に、「観光客が多すぎない場所」「韓国語があまり聞こえない場所」を求める傾向が強くなっています。従来の東京・大阪・福岡といった都市部中心の訪問から、地方都市への訪問が増加しているということです。

鹿児島県への旅行は、この小都市旅行ブームのなかで注目されており、温泉、食、温暖な気候、自然といった地域特性が韓国人観光客の嗜好と合致しています。特に鹿児島ー韓国路線の増便は、2024年以降、鹿児島を訪れる韓国人観光客の増加を直接的に後押ししており、2024年に鹿児島県を訪れた外国人観光客数は、韓国人が最も多く約12万7千人を記録しました。さらに2025年には、新たに航空会社が1社加わり、計3社が毎日運航する体制が整っており、今後のさらなる増加が期待される状況にあります。このような韓国人観光客の動向を踏まえ、小都市志向の旅行傾向、航空路線の現状、気候的優位性、ゴルフ観光の可能性など、鹿児島県に関連する要素を整理し、今後の誘客戦略について検討します。

2. 韓国における小都市旅行志向の拡大

韓国では、近年、「小都市旅行」、つまり大都市や定番観光地ではなく、より静かで落ち着いた地方・小規模都市を訪れる旅行スタイルが注目を集めています。ここ数年、都市部の混雑や観光客集中を避け、自然環境や地域文化、温泉、アクティビティなどを求める旅行者の割合が増加しています。特に若年層を中心に、観光客が過度に集まらない地域を選びたいという意識が強まっているようです。

この動きを後押ししているのが SNS の普及です。韓国では NAVER Blog、Instagram、YouTube などを通じて個人の旅行体験が容易に共有され、地方の魅力的な観光スポットが短期間で広く認知されるようになっていきます。その結果、地方への旅行情報が可視化されやすくなり、旅行者にとって選択肢が大きく広がりました。

こうした背景から、自然、温泉、地域文化を備えた小規模地域は韓国人旅行者にとって魅力的な選択肢となっており、日本国内でも温泉地、島嶼地域、自然観光地への訪問が増えていると考えられます。これらの傾向を踏まえると、鹿児島県の観光資源は韓国人旅行者が求める小都市旅行スタイルとの親和性が極めて高いと考えられます。

3. 鹿児島県 - 韓国路線の拡充と観光需要

鹿児島県と韓国を結ぶ航空路線は、直近においても拡充が進んでいます。2025 年 11 月から、イースター航空が鹿児島・ソウル線で 5 年半ぶりに再開しました。大韓航空、ティーウェイ航空と合わせて 3 社体制で、1 日 3 往復、週 21 往復の直行便運航体制が整い、移動の利便性はより改善されています。このような航空アクセスの向上は、韓国人旅行者にとって重要な動因です。

特に、韓国人旅行者においては「近くて短期間で行ける」旅行が好まれており、観光庁の訪日外国人の消費動向（2024 年年次報告書）によると、韓国人観光客の平均泊数は 4.2 日で、他国からの観光客と比較して最も短いという調査結果があります。週末や短期滞在を希望する旅行者には計画が立てやすく、距離が近く移動時間が短いため、特に魅力的になっています。

さらに、フルサービスキャリア（FSC）と格安航空会社（LCC）の双方が選択可能な環境は、旅行目的・予算などに応じて旅行者が選びやすい状況をつくり出しています。韓国の旅行市場では、価格を重視する若年層が LCC を選ぶ傾向が強い一方で、快適性やサービスを重視する中高年齢層や富裕層は FSC を選択する傾向があります。鹿児島－韓国路線ではこの双方が運航しているため、さまざまな層にとって利用しやすい環境となっており、結果として訪問需要の拡大に結びつきやすい状況が生まれています。

航空路線の増加は、鹿児島県にとって観光客数の増加に直結する重要な要素です。加えて、航空アクセスが改善することで、訪問ハードルが下がり、新たな需要を掘り起こす可能性があります。

4. 冬季における鹿児島県の気候優位性

韓国の冬は寒さが厳しく、地域によっては最高気温が氷点下となる日もあります。そのため、こうした気候条件を避け、冬でも比較的暖かい地域を旅行先として選ぶ動きがみられます。この点において、鹿児島県は冬季でも気温が比較的高く、屋外での観光や体験型アクティビティが行

しやすい環境にあります。

また、温泉は韓国人にとって非常に人気の高い観光コンテンツです。鹿児島県には霧島温泉や指宿温泉をはじめとする多くの温泉地があり、露天風呂や自然景観と調和した施設も豊富です。これらは冬季に訪れる旅行者にとって満足度がより高くなります。すなわち、冬の時期であっても多様な観光体験が可能である点は、鹿児島県の強みです。

このように、鹿児島県は、冬でも楽しめる温泉や自然体験、気候条件が整っていることから、鹿児島県は韓国人旅行者にとって魅力のある旅行先の一つとなっています。

5. ゴルフ観光の需要

韓国国内ではゴルフ場の利用料金が高騰しており、特に人気の高いコースでは一ラウンドの費用が ₩250,000（約 27,500 円）以上となる場合もあります。このような状況から、費用負担を抑えるために海外でゴルフを楽しむ動きが韓国人の間で広がっています。日本国内、特に地方都市では利用しやすい価格帯でプレーできる環境が整っているため、韓国人にとって旅行先として選ばれやすい地域となっています。鹿児島県内には、自然環境を活かして整備されたゴルフコースが多数あり、料金設定も利用しやすい水準となっています。

また、鹿児島県では冬季でも気温が比較的高く、芝が凍結しにくいため、年間を通じてゴルフを楽しむことができます。これに対して韓国では、冬の気温が大きく下がる地域が多く、芝が凍結してしまうため、プレーが難しくなる時期があります。このような気候差は、冬季における鹿児島でのゴルフ需要を高める要因となっています。

さらに、ゴルフ旅行はラウンドだけでなく、温泉宿泊や地元食材を活用した食事、観光体験などと組み合わせることで滞在の満足度を高めることができます。鹿児島県には温泉や自然など多様な観光資源が存在しており、「ゴルフと温泉」「ゴルフと観光」といった複合的な旅行商品を展開しやすい環境があります。このような特性を活かした商品造成は、韓国人旅行者の旅行意欲を高めるうえでも効果的です。

しかし、旅行者のなかには、ゴルフを主目的として来県し、観光を行わずにそのまま帰国するケースもみられます。このような旅行形態では、消費行動はゴルフ場や空港でのお土産購入に限られる傾向があります。そのため、これらの場所での土産品の品ぞろえを充実させ、購買の機会を確保することは、旅行者の消費を促すうえで有効な取り組みと考えられます。

6. 鹿児島県の強みと課題

これまでの論点を整理すると、鹿児島県には韓国人旅行者を引きつける複数の強みがあります。温泉、食、自然、離島など多様な観光資源を有しており、韓国人が求める体験を提供できる点が大きな特徴です。加えて、韓国との地理的距離の近さや航空アクセスの改善により訪問しやすい環境が整いつつあります。さらに、冬季でも観光が成立しやすい気候条件や、ゴルフ料金における価格面での魅力も強みとして挙げられます。

一方で課題も存在します。公共交通の利便性や分かりやすさには改善の余地があり、観光地間の移動に時間や費用がかかる点は旅行者の負担になり得ます。また、韓国語による情報提供が不足しており、旅行計画の段階で不安を感じる旅行者も少なくありません。加えて、SNS 上での鹿

鹿児島県に関する情報発信が十分とは言えず、認知度向上に向けた取り組みが求められます。

これらの課題に対応するうえで、旅行者が滞在イメージを持ちやすいよう旅行プランを提示することは有効であると考えられます。韓国人旅行者は短期滞在の割合が高いため、二泊三日や週末を想定したモデルコースを韓国語で示すことで、旅行計画の負担を軽減し、来訪意欲の向上につながります。

鹿児島県は温泉や自然景観、食文化、離島、ゴルフなど複数の観光資源を有しているため、「温泉と食」「自然体験と市内観光」「ゴルフと温泉」といった多様なプランを構築できます。また、韓国人旅行者は SNS や動画プラットフォームから情報を得る傾向が強いため、視覚的に理解しやすい形式でプランを発信することが効果的です。移動時間やアクセス方法を明示したプラン提示を行うことで、旅行者の不安を解消し、来訪につながりやすくなります。

このような旅行プランの提示は、韓国語での案内整備や動線改善と組み合わせて実施することで、受入環境の向上とともにリピーターの創出にもつながることが期待されます。

7. おわりに

韓国人観光客の旅行スタイルは、都市中心から地方志向へと移行しており、静けさや自然、体験型観光への関心が高まっています。こうした傾向のなかで、鹿児島県は直行便の増加、温暖な冬季気候、豊かな観光資源といった多様な強みを備えており、現在の韓国人旅行者のニーズとよく合致していると考えられます。今後は、これらの強みを旅行者に分かりやすく伝え、鹿児島での滞在を具体的にイメージできるようにすることが重要です。また、韓国語での情報提供や旅行プランの提示など、旅行者の利便性を高める取り組みを進めることで、来訪意欲の向上につながると考えられます。

（参考資料）（閲覧日：2025 年 11 月 24 日）

日本政府観光局（JNTO）「訪日外客統計」

<https://www.jnto.go.jp/statistics/data/visitors-statistics/>

観光庁「訪日外国人消費動向調査 2024 年 年次報告書」

<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001884192.pdf>

日本政府観光局（JNTO）「日本の観光統計データ」

<https://statistics.jnto.go.jp/>

【Information】

JETRO「Summer Fancy Food Show 2026(米国・ニューヨーク)ジャパンパビリオン出品者募集」ご案内

※本事業は農林水産省補助事業として実施します。

米国・ニューヨークにおいて開催される「Summer Fancy Food Show 2026」は米国東海岸最大級の高級食品見本市で、情報の発信都市ニューヨークで開催されることもあり知名度も高く、北米市場での販路開拓を目指す方にお勧めの見本市です。北米市場への新規参入・販路拡大をお考えの企業様等におかれては、この機会に本見本市への出品をぜひご検討ください。

【会 期】 2026年6月28日(日)～6月30日(火)

【会 場】 The Jacob K. Javits Convention Center(米国・ニューヨーク)

【出 品 料】 一般料金:89万円/小間

補助あり料金(中小企業等料金):44万5千円/小間

【有望品目】(バイヤーからの引き合いが特に見込める品目/当該商品以外の出品も可能)

・オーガニック食品/グルテンフリー食品/ビーガン向け食品/非遺伝子組換え食品

・調味料/ドレッシング類・菓子/スナック/スイーツ類・麺類・お茶・ゆず製品・わさび製品

※制度上、米国へ輸出・販売可能なものに限りです。

【申込締切】2025年12月8日(月)

※詳細・お申込みはこちらから。<https://www.jetro.go.jp/events/afb/15489f8c6e5e6d9f.html>

お問い合わせ

ジェトロ 農林水産食品部 事業推進課

TEL:03-3582-5546

E-mail:afb-sffs@jetro.go.jp

JETRO「ジェトロの有料会員制度『ジェトロ・メンバーズ』新規入会キャンペーン」のご案内

ジェトロのサービスを総合的に利用いただける有料会員制度「ジェトロ・メンバーズ」。2025年11月～2026年1月末までに新規入会いただいた方限定で、以下の特典をご用意しています。

◇特典1

外国企業信用調査を1件無料お試し(会員特別価格:15,290円～20,350円)

◇特典2

貿易実務オンライン講座(Eラーニング)

「速習!これだけは知っておきたいノウハウシリーズ」から2講座分プレゼント

<https://www.jetro.go.jp/elearning/sokushu/>

・輸出商談編(オンライン商談対応版)(一般価格:7,150円)

・英文ビジネスeメール編(一般価格:9,900円)

◇特典3

貿易実務オンライン講座(Eラーニング)

「貿易実務シリーズ」を約30%割引で受講可能(一般価格:22,000円～30,800円)

<https://www.jetro.go.jp/elearning/gaiyou/>

さらに、2025年12月15日までに年会費をご入金された方には

貿易実務シリーズ基礎編1講座が無料で受講できる早期入会特典もご用意

◇特典4

会員限定WEB講座(ウェビナー)

・配信が終了した講座をアンコール配信

・貿易実務講座、EPA活用講座など人気のテーマも満載

※詳細・お申込みはこちらから。

https://www.jetro.go.jp/members/?utm_source=24newjm&utm_medium=mm&utm_campaign=in_jtr

お問い合わせ

メンバー・サービスデスク

TEL:03-3582-5176(平日9時00分～12時00分、13時00分～17時00分)

E-mail:jmember@jetro.go.jp

【Information】

JETRO【ウェビナー】「フィリピンにおける水産物市場の現状と輸出のポイント」のご案内

この度フィリピンの水産物市場をテーマとしたセミナーの参加者募集を開始しましたので、ご案内します。現地情報の収集・販路開拓に向けて、ご関心のある方はぜひご視聴ください。

本セミナーでは、マニラで長年にわたり農林水産・食品分野に関わってきた専門家が、フィリピンにおける日本産水産物市場の概要・近年のトレンド・課題、輸入規制・手続き等、輸出のポイントを解説します。（農林水産省補助事業）

【日 時】 2025年12月18日（木曜）11時00分～12時00分（日本時間）

【形 式】 オンライン開催（ライブ配信）

【形式ツール】 Zoom

【講 師】 ジェトロ・マニラ海外コーディネーター（農林水産・食品）古久保 武紀

【申 込 締 切】 2025年12月12日（金曜）12時00分まで

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/c197ab7a0dd77fe1.html>

お問い合わせ

農林水産食品部 商流構築課（担当：水口、米田、津村）

TEL：03-3582-8348

E-mail：afg_seminar@jetro.go.jp

JETRO【食品輸出ウェビナー】「躍進するUAE/ドバイにおける日本食ポテンシャル」のご案内

※本事業は、農林水産省からの補助金により実施するものです。

このたびジェトロでは、日本産食品の輸出拡大を目指す事業者様向けのウェビナーを開催します。各地の現状を現地在住の専門家がコンパクトにお伝えするセミナーです。市場概況を知り、今後のビジネスの準備にお役立ていただきたく是非ご視聴ください。

【配信期間】 2025年10月16日（木曜）10時00分～ 2025年12月17日（水曜）10時00分

※期間中いつでもご視聴可能です。

【参 加 費】 無料

【申込締切】 2025年12月16日（火曜）23時59分

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/6841c119dfc09308.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産食品部 市場開拓課

TEL：03-3582-5649

E-mail：aff-cdr@jetro.go.jp

【Information】

JETRO【食品輸出ウェビナー】「メキシコにおける日本食市場の可能性」のご案内

※本事業は、農林水産省からの補助金により実施するものです。

このたびジェットロでは、日本産食品の輸出拡大を目指す事業者様向けのウェビナーを開催します。各地の現状を現地在住の専門家がコンパクトにお伝えするセミナーです。市場概況を知り、今後のビジネスの準備にお役立ていただきたく是非ご視聴ください。

【配信期間】 2025年10月23日（木曜）10時00分～ 2025年12月24日（水曜）10時00分
※期間中いつでもご視聴可能です。

【参 加 費】 無料

【申込締切】 2025年12月23日（火曜）23時59分

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/c836ce60b928aff2.html>

お問い合わせ

ジェットロ農林水産食品部 市場開拓課

TEL: 03-3582-5649

E-mail: aff-cdr@jetro.go.jp

GFP「上期『オンライン専門家セミナー』動画公開」のご案内

令和7年7月28日（月）から8月8日（金）にかけて開催した「オンライン専門家セミナー」を録画した動画をGFP登録事業者限定で公開いたします。当該オンラインセミナーでは4領域、12テーマのセミナーを実施し、販売・マーケティング領域、規制対応領域、輸出物流領域および、知的財産領域における各専門家から話題提供を行っていただきました。

各分野の専門家より最新情報の提供や輸出促進のためのポイントの解説をしております。ご興味・ご関心のあるテーマがありましたら以下リンクよりぜひご視聴ください。

各セミナーテーマと視聴リンク:

https://www.gfp1.maff.go.jp/uploads/2025/10/2025_gfp_senmonka_seminar1.pdf

お問い合わせ

農林水産物・加工食品輸出オンライン専門家セミナー事務局

農林水産省からの委託事業者: 有限責任監査法人トーマツ 新堰、中村、當麻

E-mail: gfp_senmonka@tohmatu.co.jp

【Information】

GFP「加工食品ポテンシャルマーケット発掘セミナー（GFP加工食品部会）」のご案内

現在、農林水産省では加工食品の輸出拡大に向けて、加工食品事業者・団体様が抱える輸出課題の解決のための取組を支援しています。

上記の背景から、加工食品事業者・団体様の更なる輸出取組の推進に向けて、加工食品部会において実施したアンケートにて事業者の興味関心が大きく輸出拡大のチャンスはあるものの、日本食市場が成熟していない地域である中東・北欧・中東欧を中心としたセミナー・登壇者との合同相談会を実施いたします。本イベントの前半部分では、アクセントから世界的な潮流を踏まえた新たな輸出トレンド・品目に加えて中東市場の概況を、中東・北欧・中東欧に知見のある商社・メーカー様から現地の有望品目・各種規制・具体取組等を情報発信いただきます。

【日時】 2025年12月8日（月）13:00～16:10（予定） ●セミナー：13:00～14:00 ●合同相談会：14:20～16:10
（※合同相談会は皆様の幅広い輸出課題の解決・輸出機会の創造を狙い前後半の2回実施いたします。）

●セミナー：YouTubeでのライブ配信（オンライン）

→事前のお申し込みは不要です。

→当日お時間になりましたら、下記YouTubeのリンクからご視聴いただけます。

（後日、承諾いただいた事業者様に関してはアーカイブ配信も予定しております。）

<https://youtube.com/live/g0-rqCNH2Dk?feature=share>

●合同相談会：ZOOMでのブレイクアウトルーム（オンライン・非公開）

→事前申込制となりますので、参加を希望される方は下記のリンクよりお申し込みください。

（※申込期限：12/3）<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1763100348IYwclXgy>

→参加申し込みされた方には追ってZOOMの参加リンクをご連携いたします。

お問い合わせ

アクセント株式会社 GFP加工食品部会事務局 営業時間：平日10:00～18:00

TEL: 070-2481-7436（担当：戸塚）

E-mail: Agri_Exportation_JP@accenture.com

【インドネシアミッション派遣】「現地官民ミッションへの参加者募集」のご案内

GFVC協議会では、インドネシアへの海外ビジネス展開に関心を持つ食品製造、外食産業等の食品関連企業を対象として、現地へ官民ミッションを派遣します。本ミッションでは、現地政府機関・関連企業への訪問、意見交換等を予定しており、現地の状況を捉える絶好の機会になりますので、インドネシアに興味のある事業者様におかれましては是非ご参加ください。

【日時】 令和8年2月3日（火）～令和8年2月7日（土）
（2月4日（水）現地集合、2月6日（金）現地解散）

【実施先】 インドネシア共和国 ジャカルタ

【申込締切】 令和8年1月16日（金曜日）17時00分まで（日本時間）

※詳細・お申込みはこちらから。

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kaitaku/251024_1.html

お問い合わせ

輸出・国際局海外需要開拓グループ 担当：大川、戸田、遠藤

代表：03-3502-8111（内線3511）

ダイヤルイン：03-3502-8058

【Information】

TAITRA「台湾国際調達商談会」のご案内

事前にニーズをお伺いし、マッチするサプライヤーをご紹介します。品質や価格面で優れた競争力を持つ台湾企業とお会いいただける機会です。

【開催期間】 2026年3月17日(火)

【内 容】 1対1商談会(台北開催)

【商談項目】 不問(お気軽にお問い合わせください)

【申込締切】 2025年12月12日(金)

※詳細はこちらから。

https://drive.google.com/file/d/1KWNTlbUIbINA-hNopNgzj_jU-8424CB3/view?usp=sharing

※お申込みはこちらから。

<https://forms.gle/zcYk26Z9CN7BxMea8>

お問い合わせ

台湾貿易投資センター 担当: 庄野、池内、劉

TEL: 092-472-7461 FAX: 092-472-7463

E-mail: fukuoka@taitra.org.tw

KOTRA「日本の製造・物流とK-FEZ(経済特区)国際物流活用セミナー

福岡にてK-FEZ(経済特区)国際物流活用セミナーを開催！(ご参加無料)」のご案内

12月11日(木) 10:00からホテル日航福岡にて『日本の製造・物流とK-FEZ国際物流活用セミナー』を開催する運びとなりました。アジア地域は低コスト生産からグローバル供給先まで高付加価値を生み出す拠点として発展しています。ところが、近年、船舶の大型化・海運アライアンス・中国メガポート、さらに保護貿易によるサプライチェーンの変化等によってアジア地域全体における製造・物流ネットワークは大きく再編されています。このような環境の下で貿易大国の日本は、人手不足・物流の効率化・DX化・大規模災害等の課題に直面しています。

日・韓経済関係は、正常化以降、中国・アメリカに次ぐ重要な貿易相手国であり、多くの輸出入貨物が韓国の港を経由して長距離運送されており、その量は年々著しく増加しているところです。日本から見た韓国の港は、伝統的に地政学的示唆点を与え、日・韓経済産業の拡大とともに常に新たな可能性や潜在力を見せております。

このような背景のもと、本セミナーでは、日本のグローバル交易(製造・物流等)上に生じる課題に解決案の一つとして港湾・製造・物流の機能を持つ韓国の経済自由区域(FEZ)をご紹介します、参考モデル等をご説明する予定です。本セミナーが皆様の新たなビジネス展開や情報交換の場としてご活用できれば幸いと存じます。ご多忙中と存じますが、皆様に広くご参加頂きますようお願い申し上げます。

【日 時】 2025年12月11日(木) 10:00～14:00(午餐ネットワーク含む)

【場 所】 ホテル日航福岡 3F(都久志の間)

※詳細はこちらから。

<http://kotra-event.jp/34143.html>

お問い合わせ

KOTRA韓国貿易センター(福岡) 担当: 金 炳宣(キム・ビョンスン)

TEL: 092-473-2005 FAX: 092-473-2007

E-mail: kbsunew@kotra.or.kr/vision421c@yahoo.co.jp

【Information】

KOTRA「ELECS KOREA 2026展示会 連携商談会開催」のご案内（訪韓バイヤー様募集）

このたび、韓国「産業通商資源部」主催、「KEPCO（韓国電力）」「KOTRA」共催による、韓国最大級の電力・エネルギー産業展示会「ELECS KOREA 2026」（2026.2.4～2.6、ソウルCOEX）において、海外企業様向け「K-Gridビジネス商談会」が開催されます。本展示会では、発電・送配電・スマートグリッド・データセンターなど、電力インフラ関連分野の韓国主要企業 約100社が出展し、韓国の最新技術・製品情報を直接ご覧いただける貴重な機会となっております。

現在、主催者側では韓国企業との購買・情報収集を目的とした訪韓バイヤー様を募集しております。参加バイヤー様には、航空費用補・宿泊費・通訳支援・事後フォローアップ支援 など、充実したサポートをご提供いたします。ぜひこの機会をご活用いただき、本イベントへのご参加をご検討賜りますようお願い申し上げます。

【名 称】 ELECS連携 K-Grid ビジネス商談会

【日 時】 2026年2月4日(水)～5日(木) 2日間

【分 野】 送配電、発電設備、スマートグリッド、電力インフラ関連製品など

【申込締切】（一次）12月8日(月)（最終）12月24日(水)

※詳細はこちらから。

<http://kotra-event.jp/34151.html>

お問い合わせ

KOTRA韓国貿易センター(福岡) 担当: 宗像(ムナカタ)

TEL: 092-473-2005 FAX: 092-473-2007

E-mail: munakata@kotra.or.jp

KOTRA「インターバッテリー2026商談会開催」のご案内（訪韓バイヤー様募集）

このたび、韓国ソウルにて、韓国最大・世界3大規模のバッテリー展示会「InterBattery 2026」と連携し、韓国有力企業との二次電池分野商談会を下記の通り開催いたします。どちらも例年国内外から多くの業界関係者が来場する、韓国を代表する専門展示会です。

現在、主催者側では韓国企業との購買・情報収集を目的とした訪韓バイヤー様を募集しております。参加バイヤー様には、宿泊費・通訳支援・事後フォローアップ支援 など、充実したサポートをご提供いたします。ぜひこの機会をご活用いただき、本イベントへのご参加をご検討賜りますようお願い申し上げます。

【名 称】 InterBattery 2026 連携 二次電池商談会

【日 時】 2026年3月11日(火)～12日(水) 2日間

【分 野】 バッテリー、素材・部品、検査／測定装置、製造装置、ESSなど

【申込締切】 12月16日(火)

※詳細はこちらから。

<http://kotra-event.jp/34126.html>

お問い合わせ

KOTRA韓国貿易センター(福岡) 担当: 宗像(ムナカタ)

TEL: 092-473-2005 FAX: 092-473-2007

E-mail: munakata@kotra.or.jp

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
12月3日(水)～ 12月5日(金) マリンメッセ福岡	第3回 ものづくり ワールド [福岡] 【機械・工業技術、情報・通信】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/144601
12月3日(水)～ 12月5日(金) 幕張メッセ幕張	第11回 “日本の食品”輸出 EXPO 【農林水産・食品、飲料、食品加工】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/154933
12月3日(水)～ 12月5日(金) パシフィコ横浜	国際画像機器展2025 【機械・工業技術、光学、光工学、情報・通信】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/144829
12月4日(木)～ 12月5日(金) ポートメッセなごや	建設技術フェア2025 in 中部 【建築、環境、リサイクルング】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/154936
12月10日(水)～ 12月12日(金) 東京ビッグサイト	第10回 JAPAN BUILD [TOKYO] -建築の先端技術展- 【建築・建設、不動産】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/143410
12月10日(水)～ 12月12日(金) 東京ビッグサイト	エコプロ2025 【環境、リサイクルング、エネルギー、先端技術】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/155734
12月11日(木)～ 12月12日(金) 御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター 2F	AIエージェント博 by AI博覧会 【広告、マーケティング、電気・電子】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/158203
12月16日(火)～ 12月18日(木) 東京ビッグサイト (リアル・オンライン 同時開催)	中小企業新ものづくり・新サービス展 【総合見本市】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/157895
12月17日(水)～ 12月18日(木) マイドームおおさか／ 大阪商工会議所／ OMMビル／シティプラザ大阪	Startup JAPAN 2025 in 大阪 【イノベーション・スタートアップ】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/157853
12月17日(水)～ 12月19日(金) インテックス大阪	ウェルビーイングEXPO 2025 大阪【冬】 【サービス、経営管理、イノベーション】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/156715

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
1月6日(火)～ 1月9日(金) 米国 / ラスベガス	CES 2026 【情報・通信、電気・電子、サービス、イノベーション】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/156298
1月8日(木)～ 1月10日(土) インド / グレーターノイダ	Indusfood 2026 【農林水産・食品】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/156101
1月9日(金)～ 1月11日(日) 中国 / 北京	ISPO Beijing 2026 【趣味、スポーツ】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/154270
1月12日(月)～ 1月15日(木) 中国 / 香港 (リアル・オンライン同時開催)	Hong Kong Toys & Games Fair 2026 【玩具、遊戯用具、ゲーム用品】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/156109
1月13日(火)～ 1月16日(金) イタリア / フィレンツェ(リアル・オンライン同時開催)	Pitti Immagine Uomo 2026 【繊維・衣料、アクセサリー】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/156116
1月13日(火)～ 1月16日(金) ドイツ / フランクフルト	ハイムテキスタイル 2026 【家具・インテリア用品、紙・紙製品】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/145226
1月15日(木)～ 1月19日(月) フランス / パリ	MAISON & OBJET Paris 2026 (January) 【宝石、貴金属、ギフト用品、陶磁器等】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/151895
1月18日(日)～ 1月20日(火) ドバイ / アラブ首長国連邦	World of Coffee Dubai 2026 【輸送・物流・包装、農林水産】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/157347
1月21日(水)～ 1月25日(日) スペイン / マドリード	Fitur 2026 – International Tourism Trade Fair 【観光・旅行、ホテル、地場産業】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/156155
1月27日(火)～ 1月29日(木) 米国 / マイアミ	Cosmoprof North America 2026 Miami 【化粧品、美容関連用品、店舗用設備】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/156296

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。
掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。
揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R7.10.21～R7.11.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	TSR情報 No.3074	株式会社東京商工リサーチ	2025/10/24
2	AIBAだより 第118号	一般社団法人貿易アドバイザー協会	2025/10/27
3	TSR情報 No.3075	株式会社東京商工リサーチ	2025/10/31
4	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和7年9月分)	鹿児島税関支署	2025/11/04
5	INVEST ASIA Vol.20	Sufex TRADING	2025/11/04
6	INVEST ASIA INDUSTRIAL PARK GUIDE Vol.20	Sufex TRADING	2025/11/04
7	Japanese RESTRANT news Vol.34 No.324	All Japan News , Inc.	2025/11/04
8	台湾情報誌 交流 2025年10月 vol.1015	公益財団法人日本台湾交流協会	2025/11/05
9	TSR情報 No.3076	株式会社東京商工リサーチ	2025/11/07
10	商工連ニュース みなみ風 第579号	鹿児島県商工会連合会	2025/11/12
11	TSR情報 No.3077	株式会社東京商工リサーチ	2025/11/14
12	AFCフォーラム 2025.11 秋2号	株式会社日本政策金融公庫 農林水産事業本部	2025/11/17
13	KER Vol.428	株式会社九州経済研究所	2025/11/19
14	財界九州 11月号 No.1214	株式会社財界九州社	2025/11/19

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～
高雄発 毎週日曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)
鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4 “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>”

*** 薩摩川内港（川内港）から世界へ!! ***

3 航路週5 便で運航!!

1 国際定期コンテナ航路について

現在、川内港には、OOCL による国際戦略港湾（神戸）と結ぶ国際フィーダー航路、興亜 LINE（日本総代理店・株式会社シノコー成本）、高麗海運（KMTC）による韓国（釜山）航路、3 航路週5 便の国際定期コンテナ航路が開設されており、安定したサービスを提供しております。

鹿児島県西部地域の企業へのメリットとして、川内港を利用することによる国内輸送費の削減、OOCL、興亜 LINE、KMTC のサービスネットワークによる東南アジア／中国／台湾等へのコンテナサービスの利用が可能であり、更に、全世界との物流ルートが確保されます。

(1) 航路



航路概要及び船社紹介

3 航路 週5 便で運航!!

機能充実(ハーバークレーン更新)、利便性向上の薩摩川内港

▶ 運航スケジュール ◀

韓国(釜山)航路 (興亜 LINE) HEUNG-A LINE

毎週水曜・金曜 週2便体制

(1便目)
釜山 → 志布志 → 長崎 → 薩摩川内 → 八代 → 伊万里 → 釜山
(月) (火) (水) (木) (金)

(2便目)
釜山 → 伊万里 → 三池 → 薩摩川内 → 釜山
(水) (木) (金)

韓国(釜山)航路 (高麗海運) KMTC

毎週火・水曜 週2便体制

(1便目)
釜山 → 長崎 → 八代 → 熊本 → 薩摩川内 → 釜山
(日) (月) (火) (火) (水) (金)

(2便目)
釜山 → 伊万里 → 門司 → 徳山 → 薩摩川内 → 釜山
(金) (土) (日) (月) (火) (水)

釜山 → 松山 → 伊予三島 → 広島
(日) (土) (金) (木)

国際フィーダー航路

毎週日曜日・週1便体制
(最大週3便)

神戸 ↔ 薩摩川内 (土)

※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便



韓国

〈 船 社 〉

【興亜LINE株式会社】(韓国)
HEUNG-A LINE CO.,LTD.

〈 日本総代理店 〉

【株式会社シノコー成本】
SINOKOR SEIHON CO.,LTD.
〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-0 日本橋サライズビル2F
TEL: 03-3273-4981 FAX: 03-3281-8605

川内港代理店

【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16
TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522



韓国

〈 船 社 〉

【高麗海運株式会社】(韓国)
Korean Marine Transport Co.,LTD.

〈 日本総代理店 〉

【高麗海運ジャパン株式会社】
〒105-0004 東京都港区新橋 1 丁目 18-16
TEL: 03-3500-5055

川内港代理店

【中越物産株式会社】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21
TEL: (0996) 26-3335 FAX: (0996) 26-3310



神戸

〈 船 社 〉

【OOCL (オリエンタル・ライネーズ・コンテナライン)] (香港)
ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD.
JAPAN BRANCH

〈 国内運航 〉

【井本商運株式会社】
IMOTO LINES CO.,LTD.
〒650-0035 神戸市中央区波花町59番戸朝日ビル22F
TEL: 078-322-1600 FAX: 078-322-1620

川内港代理店

【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16
TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522

乙仲業務・通関業務

【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】
〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 3-1-13
TEL: 099-262-0005 FAX: 099-262-0020

株式会社 共進組 外航事務所
〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 1 丁目 24
TEL: 099-203-0794 FAX: 099-260-0795

株式会社 上組 志布志支店鹿児島出張所
〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄 3 丁目 19-3
TEL: 099-269-4523 FAX: 099-267-7838

運航スケジュール

※中国定期コンテナ航路、台湾定期コンテナ航路については、休止中

	曜 日	日	月	火	水	木	金	土
入 港				1 便	2 便		1 便	1 便
行 先			—	釜山	釜山	—	釜山	神戸

(2024 年 12 月現在)

2 川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備 国直轄事業化

令和3年度には「川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業」の国直轄事業化が決定され、長さ230m、水深12m岸壁等の整備が令和7年度末の暫定供用を目指して国・県により進められています。



3 川内港貿易補助金

(1) 補助対象者

川内港において外貿定期コンテナ船（内航フィーダーコンテナ船を含む）又はその他外国船を利用し、外国との商取引を行う企業（個人経営者含む）に対して交付する。

(2) 補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 10万円 ■1年度当たりの上限額 10万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 2万円 ■1年度当たりの上限額 50万円
リーファコンテナ加算	■コンテナ貨物(1個当たり) 1万円加算

産直港湾農産品加算	■コンテナ貨物(1個当たり) 1万円加算
薩摩國農産品加算	■コンテナ貨物(1個当たり) 2万円加算
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 1円 ■1年度当たりの上限額 40万円

※製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外となります。

※新規利用事業者：川内港貿易補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：過年度に川内港貿易補助金の交付を受けたことのある事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

※薩摩國農産品加算は、薩摩國広域輸出促進協議会を構成する自治体内で収穫、生産又は製造された農産品の輸出を対象とする。

4 川内港木材輸出促進補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用して木材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

(2) 補助金（常熟港外）

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 3万円 ■1年度当たりの上限額 90万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 1円 ■1年度当たりの上限額 90万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする
燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり2回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。

※新規利用事業者：川内港木材輸出促進補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：過年度に川内港木材輸出促進補助金の交付を受けたことのある事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

(3) 補助金（常熟港）

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 5万円 ■1年度当たりの上限額 150万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 1円 ■1年度当たりの上限額 180万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり4回を上限とする
燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり4回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。

※新規利用事業者：川内港木材輸出促進補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：過年度に川内港木材輸出促進補助金の交付を受けたことのある事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

5 川内港製材輸出促進補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用して製材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金及び川内港木材輸出促進補助金との重複受給はできません。

(2) 補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 6万円 ■1年度当たりの上限額 180万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物（1Kg当たり） 2円 ■1年度当たりの上限額 100万円 <small>※バラ貨物は1回の貿易行為当たり50万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする</small>

※新規利用事業者：川内港製材輸出促進補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：過年度に川内港製材輸出促進補助金の交付を受けたことのある事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

6 川内港小口混載サービス利用促進補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用した外貿定期コンテナ船を利用する利用運送事業者（第2種）による小口混載サービスを受けた事業者（個人事業者含む）。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

(2) 補助金

小口混載利用事業者	■小口コンテナサービス利用（1回当たり）1万円 <small>※1交付対象者当たり10回までを上限とする</small>
-----------	--

7 川内港農産品輸出促進トライアル補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用し、新たに農産品の輸出に取り組む事業者、または、新たな国・地域へ農産品の輸出に取り組む企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

(2) 補助金

補助対象経費	■国内での輸送に要する経費 ■川内港から仕向港への会場輸送に要する経費 ■国内荷役・梱包・保管等に要する経費 ■通関・検疫等の輸出手続きに要する経費
補助額	補助対象経費に1/2とする。ただし、1補助対象者1年度あたり20万円を上限とする。

8 リーファコンテナ利用促進支援補助金

(1) 補助対象者

川内港冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）を利用した事業者（個人事業者含む）

(2) 補助金

リーファコンセント利用事業者	■鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）料の1/2 <small>※鹿児島県港湾管理条例で1時間350円となっているリーファコンセント使用料1/2助成することで1時間あたり175円とする。</small>
----------------	---

※リーファコンセント口数：25口

9 川内港内航移出入モーダルシフト補助金

(1) 補助対象者

川内港において内航定期コンテナ船を利用し、内国貨物を移出入した荷主（個人経営者を含む）に対して交付する。

(2) 補助金

新規・継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円 ■1年度当りの上限額 20万円
------------	---------------------------------------

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

10 川内港海外展開支援補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用し市内産品の輸出入による販路拡大にて海外展開を図ろうとする事業者に交付するものとする。

(2) 補助金

補助対象経費	■参加料、渡航費、宿泊費、搬送経費、検査料、通訳料、相談料 ■出展用パンフレット等の制作経費 ■その他会長が必要と認める経費
補助額	■補助対象経費額の2分の1 ■1年度当りの上限額 1補助対象者20万円

【問い合わせ先】

薩摩川内市貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL・FAX 0996-25-3300

薩摩川内市 経済シティセールス部 産業戦略課

TEL 0996-23-5111（内線5772）FAX 0996-20-5570

志布志港～南九州における国内外との物流拠点～

1 志布志港について

志布志港は、九州南東部の太平洋に面した地理的優位性と国内有数の農畜産地域である南九州地域を背後に有し、南九州地域における国内外の物流拠点、飼料供給基地として背後地域の産業を支えています。

また、コンテナ取扱量は6年連続で10万TEUを超え、原木輸出量は14年連続で日本一に輝いております。

国内外との物流拠点 志布志港



2 世界とつながる航路ネットワーク

志布志港では、外貿定期航路が、台湾、中国、韓国と国際フィーダー航路を含めた4航路週9便体制で就航しており、神戸、京浜、釜山でのトランシップにより世界各国と結ばれています。また、大阪、東京、沖縄等を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しております。

外貿定期航路			
台湾航路	週1便	中国航路	週2便
韓国航路	週4便	国際フィーダー航路	週2便
国内定期航路			
志布志・大阪航路	週7便	東京・沖縄航路	週3便
阪神・奄美・沖縄航路	週4便	沖縄航路	週1便



3 交通ネットワークの整備

東九州自動車道や都城志布志道路（令和7年3月23日全線開通）など広域道路ネットワークの整備により、志布志港へのアクセス性が向上しています。

志布志港を活用することで、モーダルシフトがより一層進展し、カーボンニュートラルの実現やトラック運転手の労働時間規制への対応の一助となることが期待されます。

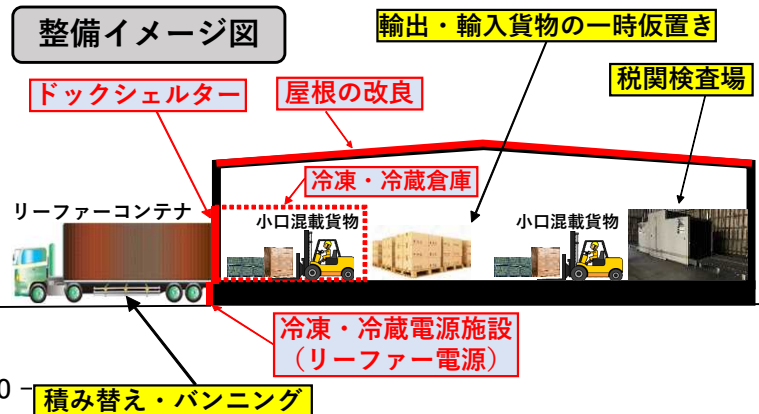


4 産直港湾

志布志港では、背後地域が農林水産物の一大生産地となっているポテンシャルを活かし、新若浜地区国際コンテナターミナルを活用した農林水産物・食品の輸出促進に取り組んでいます。

ターミナル内の公共上屋に温度・衛生管理が可能な荷捌き施設（冷凍・冷蔵倉庫／ドックシェルター等）を新たに整備し、全国で3港目の産直港湾として、大ロット輸出産地の形成に向けた輸出環境の強化を図ります。

整備イメージ図



貴社生産の農林水産物・食品等を 志布志港から輸出してみませんか？ (小口混載からも可。)

志布志港 小口混載

検索

南九州の農林水産物・食品を、
志布志港から世界へ！

志布志港、**冷凍小口混載輸出**
を始めました！！



令和4年5月に、
小口貨物を混載して、
海外輸出しました！

ぜひ、志布志港から
農林水産物・食品の輸出を
一緒にしてみませんか？

【志布志港から各地への輸送日数】

【小口冷凍貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港(中国)	9日
基隆港(台湾)	3日



【小口ドライ貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数	仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港	14日	ロサンゼルス港	30日
高雄港(台湾)	15日	ニューヨーク港	39日
基隆港(台湾)	17日	シカゴ港	47日
バンコク港(タイ)	19日	ロッテルダム港(オランダ)	54日
レムチャバン港(タイ)	22日	サウザンプトン港(イギリス)	55日
ハイフォン港(ベトナム)	17日	ドバイ港(UAE)	38日
シンガポール港	22日	シドニー港(オーストラリア)	36日

※上記の仕向地(輸出先国)は一部であり、**世界180カ国への輸出が可能**です。まずはご相談ください！
～【農林水産物・食品の海外輸出に興味がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください】～

【小口混載に関する相談窓口】 イーキューワルトワイト(株) 080-6215-9384

【輸出に関する相談窓口】 志布志市役所 099-472-1111

【輸出全般の相談窓口、企業に関すること】 みなと振興グループ 内線 (450・451・452・453)
minato@city.shibushi.lg.jp

【農産物に関すること】 作物グループ 内線 (169・170・171・172)
sakumotsu1@city.shibushi.lg.jp

【輸出通関手続きに関する相談窓口】

(株)上組志布志支店 099-473-2497 / 日本通運(株)志布志支店 099-472-1121/
東洋埠頭(株)志布志支店 099-472-1771 / (株)山下回漕店 099-472-1401
鹿児島海陸運送(株) 志布志営業所 099-472-7666

志布志港食品輸出小口貨物助成事業

志布志港湾振興協議会

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口・混載貨物コンテナを輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、輸出促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
<ul style="list-style-type: none"> ・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業 ・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業 	<ul style="list-style-type: none"> ・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ(リーファー及びCA)貨物 ・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物 ・小口貨物及び複数企業によるコンテナ混載の食品貨物(LCL貨物) 	<ul style="list-style-type: none"> ・助成額 ドライ:1万円/1RT 冷凍:2万円/1RT ・1コンテナ当たり助成限度額 ドライ:3万円/1荷主 冷凍:6万円/1荷主 ・年間助成金限度額 ドライ:30万円/1荷主 冷凍:60万円/1荷主

◆申請方法◆

小口貨物の荷主の場合は、(1)に掲げる①③④と必要に応じて⑤⑥を提出。
複数荷主による小口混載貨物において、荷主の代表者が一括申請を行う場合は、①～④及び必要に応じて⑤⑥を提出。

(1)助成金申請に必要な書類

- ①助成金交付申請書(様式第1号)
- ②助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ③船荷証券(B/L)の写し
- ④輸出許可通知書の写し
- ⑤輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ⑥定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

(2)助成金請求に必要な書類

- ①助成金交付請求書(様式第5号)
- ②助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

【お問い合わせ】

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 みなと振興課みなと振興グループ内)
TEL:099-472-1111(内線452・453) FAX:099-473-2203
MAIL:minato@city.shibushi.lg.jp

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
- 時間：随時
- 場所：鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁10階 販路拡大・輸出促進課)
※オンラインでの相談可
- 相談料：無 料
- アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
- 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易㈱ 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	㈱共進組 海外営業部 執行役員部長 通関士
通関	前屋 隆一	鹿児島海陸運送㈱谷山営業所 通関課 課長代理 通関士
金融	森口 真也	㈱鹿児島銀行 国際ビジネス支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内【アイエス通訳システムズ】

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,600～	¥8,000～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)
一般通訳（英中韓）料金表				
	貿易協会価格		一般価格	
1日料金（8H）	¥57,000～		¥60,000～	
半日料金（4H）	¥33,250～		¥35,000～	

案件ごとに見積を作成しますので、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767
Email: info@ists.jp



通訳・国際ビジネス支援サービスの御案内【Satsuma Craftworks】

ドイツ語・英語の通訳をはじめ、営業・マーケティング支援等、とくにヨーロッパとのビジネスをサポートいたします。簡単な調査から出張や視察のコーディネート、営業のポイントメント等、お気軽にご相談ください。

貿易協会会員様向けの国内通訳料金は下記の通りです。

商談・視察・研修等の通訳 貿易協会価格（令和6年度）		
	英語	ドイツ語
1日料金（8H）	52,000円（税込）	55,000円（税込）
半日料金（4H）	33,000円（税込）	35,000円（税込）

【お問い合わせ】

Satsuma Craftworks
〒891-0114 鹿児島市小松原
Tel : 050-5539-7202
E-mail : contact@satsuma-cws.com
Web : <https://satsuma-cws.com/interpretation/>

メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局(info@kibc-jp.com)までご連絡ください。

（ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です）

※ご質問等に関しては、当協会アドレス(info@kibc-jp.com)へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会公式Instagramの御案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会の公式 Instagram を開設しました。

当協会が実施する事業やイベントなど、貿易に関する情報を随時発信していきますので、ぜひフォローと「いいね！」をお願いします！

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram アカウント名 : trading.kboueki

URL: <https://www.instagram.com/trading.kboueki/>

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram QR コード★



鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：123社（令和7年11月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 20名

監事 1名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2 種会員）

団体 3,000 円（1 種・2 種・3 種会員共通）

【会費】1 種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2 種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3 種会員費・・・団体 50,000 円（1 口あたり/年額）

※1 種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3 種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。